

北海道知事 様

提出者

住 所 札幌市白石区本通21丁目南1-10
イオン北海道株式会社

氏 名 代表取締役社長 柴田祐司

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

北海道地域商業の活性化に関する条例第25条第1項（附則第4項）の規定により、
次のとおり地域貢献活動計画書を提出します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	イオンモール苫小牧店
所在地	北海道苫小牧市柳町3丁目1番20号
敷地面積	137,544 m ²
店舗面積の合計	65,012 m ²
延べ床面積	79,269 m ²
主要（出店予定）小売店舗	イオン北海道株式会社
その他の（出店予定）小売店舗	(株)メガスポーツ・(株)ライト・オン 他114社
小売店舗以外の施設の種類	飲食・アミューズ 他
集客予定区域（市町村）	

2 地域貢献活動の実施に関する計画

項目	活動内容	実施時期	具体的な取組
	別添のとおり		

3 地域貢献活動の担当者

所属名	イオン北海道株式会社 管理本部 CS・社会貢献部
職・氏名	部長 大野芳高
電話番号等	011-865-9111

<担当者連絡先>

所属名	イオン北海道株式会社 イオンモール苫小牧店
職・氏名	店長 岩佐 勇
電話番号	0144-51-3100
電子メールアドレス	

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置する場合は、「提出者」欄は、連名で記載すること。

2 「2 地域貢献活動の実施に関する計画」は、条例第10条の規定により知事が策定する地域貢献活動指針にのっとり記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。

2 地域貢献活動の概要

項 目	地域貢献活動の内容 (※1) (平成24年2月21日～平成27年2月20日)	実施時期	数値目標 (※2)	取組区分 (※3)		地域貢献活動の実施状況 (※4) (年度～ 年度)
				新規	継続	
(1) 地域との連携推進						
①商店街、商店街連絡協議会、商工会議所・商工会等への加入	・苦小牧商工会議所へ加盟 ・苦小牧消費者協会へ加盟 ・柳町町内会への加盟	通年 通年 通年			○ ○ ○	
②中心市街地活性化の取組への協力	・各種行事・催しの協賛、ポスターの掲示・協力	随時			○	
③地域イベントや各種行事など地域づくり等への参加、協力	・地域イベントの場所の提供 ・樽前神社祭りへの協賛 ・スケート祭りへの協賛 ・港祭りへの協賛 ・市内中高体験学習の受入 ・エコ店舗見学の受入	随時 毎年7月 毎年2月 毎年8月 随時 随時	年数回程度		○ ○ ○ ○ ○ ○	
④地域活動のためのコミュニティスペースの開放や地域コミュニティ醸成のための託児スペースの設置	・吹き抜けスペースの場所の提供 ・地域活動のPOPの掲示 (インフォメーション裏のボード) ・血液センターへの場所提供 ・養護施設の活動支援	随時 随時 随時 随時	年数回 年数回		○ ○ ○	
⑤地域住民との協議の場の設置	・お客様の声承りボードの設置と回答	通年			○	
⑥地域貢献担当窓口の設置	・「担当窓口」の設置 SC側モールマネージャー 大倉 イワ苦小牧店側副店長 西田	通年			○	
(2) 地産地消等の産消協働の取組						
①地域企業や道内企業との取引促進	・道産食材の取引実施 ・卸売市場の積極的活用	通年 通年	毎月		○ ○	
②地域及び道内の事業者のテナント入居促進	・道内企業のテナント入居率 114店舗中31店舗 (27.2%)	通年			○	
③道産品の積極的な販売、PR、需要拡大に向けた情報提供	・中元・歳暮での道産品積極的販売 ・地産地消の推進を政策として道産品の積極的販売を推進 ・地域の物産展の開催 ・毎月11日「いい日、いい街 苦小牧デー」として推進	毎年 通年 随時 毎月11日	毎年 毎日		○ ○ ○ ○	
(3) 地域雇用の確保						
①地域及び道内からの雇用の推進	・新店開店時より地元からの準社員採用	通年			○	
②安定的雇用の確保	・地元からのパート社員・アルバイト採用による雇用促進 ・ハローワークでの求人	通年 通年	適時		○ ○	
③障害者、高齢者等の雇用・就業の推進	・ハローワークを通じ障害者、高齢者の採用実施	通年	適時		○	

④ゆとりある勤労者生活の確保（週休2日制の定着、年末年始休暇等の取得促進）	・年次有給休暇、長期休暇の取得促進 ・改正育児、介護法及び次世代育成支援対策推進法に基づく対策実施	通年 通年	適時		○ ○	
⑤従業員の職業能力開発の推進	・OJT教育による基礎教育実施 ・公的資格の支援と社内認定資格の導入 ・社内試験によるステップアッププログラム	通年 通年 通年			○ ○ ○	
(4) 防犯・防災対策の推進						
①深夜等における青少年の非行防止への協力	・営業時間内は警備員の常駐 ・営業時間外は機械警備を併用実施 ・定期的店内駐車場内巡回による防犯への対応	通年 通年 通年			○ ○ ○	
②緊急時の物資の提供	・苫小牧市と「災害時における供給の協力及び駐車場用地の提供に関する協定書」締結済み	通年			○	
③災害時における緊急避難場所の提供	・苫小牧市より災害避難場所の指定を受ける	通年			○	
④災害時におけるボランティア活動への支援	・災害時における募金活動 ・「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」実施によるボランティア団体への支援	適時 通年	毎月		○ ○	
(5) 環境対策の推進						
①リサイクル対策等の推進	・店頭リサイクル回収BOXの設置 ・リサイクル回収資源を再商品化し「トップバリュ共環宣言」として販売 ・ポリ容器の圧縮機の導入	通年 通年 通年			○ ○ ○	
②環境美化対策の実施	・毎月11日を「イオンデー」として従業員が地域の清掃活動を実施 ・「拡大イオンデー」（10月の年1回）の実施 フェリーターミナルを清掃	通年 適時	毎月 年1回		○ ○	
③エネルギー対策の実施	・「チームマイナス6%」への参加によるクールビズ、ウォームビズの推進 ・レジ袋有料化の実施 ・コージェネシステムによる省エネシステムの導入 ・エコストア化によるCO2削減の推進 ・平日の屋上駐車場の閉鎖	通年 通年 通年 通年		平日	○ ○ ○ ○	
④ISO14001の導入など環境全般への配慮	・ISO14001取得済み ・「イオン株式会社環境方針」に基づく行動の実践	00年6月 通年		常時	○ ○	
(6) 撤退時の的確な対応						
①地域住民等への早期の情報提供	・関係機関への届出、新聞等各メディアでの通知	随時			○	
②他企業との連携などによる従業員等の雇用の確保	・関係機関と連携し従業員の雇用確保を優先的に対応する	随時			○	

③キーテナントも含めた後継テナントの早期確保	・関係機関・デベロッパーと連携し、早期後継テナントの誘致に協力する	随時				○	
④店舗閉鎖に伴う取引企業や環境・景観への配慮	・関係機関の指導を遵守し適切な対応する	随時				○	
(7)その他まちづくりへの協力							
①市町村等が進める交通対策への協力	・苫小牧警察署の指導による交通安全対策実施 ・交通安全用語のチラシ掲載 ・交通安全の店内放送の実施	随時 随時 随時				○ ○ ○	
②地域における魅力ある景観形成への配慮	・景観条例の遵守 ・植樹、育樹の実施	通年 随時				○ ○	
(8)その他地域貢献に関する取組							
※5	・「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」実施によるボランティア団体への支援 ・イオン1%クラブを通じた各種募金活動の実施 ・道との包括連携事業の取組みの一環として毎月11日を含む、2日間「胆振地域授産製品」の販売場所の提供	通年 通年 通年	毎月 随時 毎月			○ ○ ○	

※1 届出日から3営業年度の間を実施する地域貢献活動の内容をそれぞれ記入願います。

※2 数値目標には、設定可能なものはできるだけ記入願います。

※3 取組区分については、今後新たに実施するものは「新規」欄に、これまでも実施してきたものには「継続」欄に○印を記入願います。

※4 実施状況報告の際に記入願います。(例：1年目：18年度、2年目：18～19年度、3年目：18～20年度)

※5 その他の取組については、適宜、項目を設定の上、記入願います。